



# 青武台だより



No.194

平成24年7月30日発行

## 目 次

### 1. 新年度を迎えて

学生主事より ..... 2

教育後援会会长より ..... 3

各学年の担任から ..... 4

新入生の言葉 ..... 6

新入生オリエンテーション合宿研修 ..... 7

### 2. 第48回体育祭 ..... 8

### 3. キャンパスウォーク ..... 10

### 4. 活躍する仲間

寮祭 ..... 12

サッカードイツ遠征 ..... 13

舞鶴高専交歓試合結果 ..... 14

福井県高等学校春季総合体育大会結果 ..... 14

北陸地区高等専門学校体育大会結果 ..... 16

ロボットコンテスト出場チーム紹介 ..... 17

第6回八光熱の実験コンテスト選定結果 ..... 17

全国高等専門学校デザインコンペティション2012in小山 ..... 17

### 5. 学園通信

平成24年度 部・同好会指導教員・代表者一覧 ..... 18

学生会活動について ..... 19

アドバンストコース「産業事情コース」報告 ..... 19

本校に着任して ..... 21

### 6. 中学生の皆さんへ

公開講座実施一覧 ..... 25

中学生だより ..... 25



## はじめに



# 掌の機能 – 今年の福井高専 –

学生主事 藤田克志

今年の福井高専には通常の学校行事に加えて外部評価とロボコン地区大会の主管、という大切な行事があります。これらは、学生諸君をはじめ本校学校関係者の協力がなければ実行できない行事です。皆様のご協力を伏してお願いする次第です。

さて、わたしはロボコン地区大会の担当をしていますので、この稿はロボコンのことについて主に述べたいと思います。

来る10月14日（日）、越前市体育館で高専ロボコン2012東海北陸地区大会が開催されます。NHKの高専ロボコンも今年で25回を迎える区切りの年です。テーマは「ベスト・ペット」。このテーマでは、ロボコン史上はじめてコントローラーを使わないもので、ペットのロボットと人間がフィールド上に散らばったボールを集め、そのボールを9つのゴールに投げ入れる、という競技内容になっています。ロボットと人間が協調作業をしなければならないので、この点で今までのロボコンとは違う発想が求められるのではないでしょうか。

しかし、このロボコン、どこに魅力があるのでしょうか。実は、昔々、わたしも一度だけ指導教員としてロボコンに出たことがあります。平成6年の第7回大会「スペースフライヤー」というフライングディスクを飛ばすテーマでした。この時の地区大会は鯖江市体育館で行われました（縁というのはこういうことをいうのでしょうか）。機械工学科3年のMくんを中心とした5人の学生たちと一緒に出たのですが、実際にロボット製作の作業を開始すると、高専の学生なので自己主張が強く、どのようにディスクを飛ばすかのアイデアで言い争いをし、最初はうまく事が運びませんでした。しかし、各人が意見を出し合い、実際に試し、失敗を繰り返して、学生たち

はお互いを理解していったのです。相手の意見を尊重するとはどういうことなのかを実地に学生たちは学んでいったのではないでしょうか。

大会当日、学生たちが入場した姿を見ただけでわたしの眼はうるうる状態になり、5年生のAチームが開幕試合で豊田高専に負け、取材の人たちが「先輩のチームが負けたがどういう気持ちか」とロボットの調整をしているMくんたちにインタビューするのを無理矢理遮り、「ともかく自分たちのロボットの良い所を見てもらえばいい」と学生たちに（というよりわたし自身に）言い聞かせ、初得点したベスト8の試合で、まさか国技館かも、と欲が出かけた残り1秒で富山商船「エルビス」に逆転負けし、そしてその悔しさはしばらくの間わたしの中に残っていました。

大会後、何日かたって思ったことは、5人という人数が良かったのかもしれない、ということです。5人の学生は実際に機能的にそれぞれの役割を果たしてくれていました。まるで掌のように機能していたと思えるのです。

きっと今年の福井高専は、学生、教職員各人が機能性の良い掌のようにそれぞれの役割を果たしていくことがいつも以上に大切なではないでしょうか。また、ロボコンに出場する学生たちには、自分たちの持っているアイデアを是非うまくアピールし、ものごとに打ち込むことの素晴らしさとそのことからも学んでいくことが大切であると伝えて欲しいと思っています。

はじめに



## 高専の先輩としてひとこと

教育後援会会长 齊藤信宏

この4月から教育後援会長を任されることになりました齊藤と申します。会員の皆様また、福井高専の教職員の皆様におかれましては日ごろからの後援会活動へのご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

この『青武台だより』に投稿するに当たり何を書けばいいか悩み、今学生たちに臨むことを書かせて頂こうとペンをとりました。

今から三十数年前、私は福井高専の学生でした。『なぜこの学校を選んだの?』と聞かれると、家からもっとも近くにあり、就職や進学に有利な学校だと聞いたからと答えるでしょう。実際にこの学校で学んだ事、例えば実験を通じてのレポート作成や報告の仕方や、5年間と共に過ごした同級生との生活や部活動を通じて培った協調性や人間関係などは今の仕事にも活きており、高専を選択し良かったと感じています。

そこに今度は『親』と言う別の立場で4年間、教育後援会の理事として福井高専を見る機会を頂きました。今でも我が家から見える学校の姿は変わっておらず、体育祭の時期になると応援合戦の練習の声が聞こえ、高専祭には音楽が聞こえてくるなど、高専の伝統は今も残っているのだと懐かしく見ていました。新たな驚きとしては、いくつもの技能コンテストがあることです。学生にとっては忙しく遊んでいる時間が少なくなったかもしれません、縦(学年)横(学科)の隔たりのない取り組みが出来ることは、少し羨ましささえも感じます。コンテストは入賞することが目的ですが、目的(課題)に対してチーム内で議論しながら一冊の企画書に作り上げる過程が大切だと思います。企画書通りに物が仕上がりれば結果はおのずとついてきます。これは社会に出

てからも大切なことです。これからも目的に向かって取り組んで頂きたいと思います。

もうひとつ、5月22日に東京スカイツリーが開業しました。鋼材の品質や溶接技術、そして各種構造計などの設計技術が大きく進歩したことにより完成した世界中に自慢できるものです。私は東京タワーについても興味があります。東京タワーは今から54年前に延べ人数約22万人の人手をかけ1年半で完成しました。東京スカイツリーが完成までに3年と6ヶ月かかっていますし、現在も東京の中心に立っていますから、当時の技術も決して引けを取らないと思います。学生の皆さん、東京スカイツリーの展望台に登ってみたいという気持ちはわかりますが、どのような技術が使われているかと言うことにも興味を持って頂きたいと思います。

最後になりますが、学生の皆さんが創造力と実践力を併せ持つ技術者として育って頂き、今後日本を支える企業の技術者の一人として力を発揮して欲しいと思います。そのために教育後援会としてどんな協力が出来るかを皆さんと一緒に考えていきたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

## 各学年担任から

### 新学期を迎えて 各学年の担任から

#### ○ 前期そして後期へ ○

F1担任 萩野繁春

入学式、オリエンテーション、体育祭そして前期試験と、いくつもの行事を乗り切ってきた学生諸君。ここ数ヶ月にわたった高専生活はいかがでしたか。充実した学生生活がおくれましたか。

その初々しさ、担任からすると、いつまでも続けばいいけれどと思いつつ、やはりその時がきましたね。ひと皮もふた皮もむけた諸君を前にして、多少身構えている担任がここにいます。しかしそれも成長のあかしとして、さらなる飛躍を期待しましょう。

ほめ過ぎかもしれません、教室は汚さないし、当番の仕事は着々とこなすし、担任の希望には対応してくれるし、世話のかからない学生諸君。心より御礼。

それにしてもなかの良いこと。本当にありがたいこと。このまま後期をむかえて欲しいと思います。

高専祭をはじめ諸君の活躍の場が目白押しの後期。担任としては、一番気になる時期。暑い夏を乗り切り、秋には、心身とも成長した姿をみてください。

#### ○『自分の将来をイメージできますか?』○

2C担任 加藤清考

みなさんがこの文章を読んでいるのは、おそらく前期中間試験が終わるころでしょうか。振り返ってみると、4月の始業式から、体育祭・前期中間試験・高専大会・前期期末試験と、いろいろイベントがあり、自分のことをゆっくりと考える時間があまりなかったかもしれません。

あまり記憶が定かではありませんが、私が将来物理の道に進もうと決めたのは高校2年生の頃でした。普通科高校に通っていた私は、2年生で理数科

のクラスを選択し、大学受験はどこを受けるかいろいろ悩んでいました。その頃、NHKの特集で、「銀河宇宙オデッセイ」、「アインシュタインロマン」などを見て、私たちの住んでいる宇宙の構造に大変興味を持つようになりました。また、アインシュタイン方程式を解くと、宇宙が膨張することや、ものがあると空間が歪むことが分かるということを知りました。アインシュタイン方程式とは、

$$R_{\mu\nu} - \frac{1}{2}g_{\mu\nu}R = \frac{8\pi G}{c^4}T_{\mu\nu}$$

という式です。私は、高校生ながらに、この方程式をとても美しいと思い、是非自分で理解したいと思いました。以来、数学や物理に関する本をたくさん買って、授業で習った事以外にも、自分でいろいろ勉強しました。と同時に、将来、自分は物理の研究者になりたいと強くイメージするようになりました。(大学院生になった時、ようやくアインシュタイン方程式を理解できました。)

もうすぐ夏休みです。自分を見つめなおす時間はたっぷりあります。自分は、何が得意で、何に興味を持ち、将来何がしたいのか。皆さんも自分の将来を強くイメージできるようになるといいですね。

#### ○ 3年の担任として ○

3E1担任 村田知也

電子情報工学科3年の担任をしています。福井高専に来て2年目で初めての担任なのでわからないこともまだまだ多く、ヘマをすることもありますが、自分のやれる精一杯のことをひたむきにやっていこうと思います。前期中間試験の結果はどうだったでしょうか。高専生活の5年間で3年生は中だるみの時期であり専門科目も増え、成績を落とした人もいるでしょう。しかし結果の良し悪しに関わらず次へ向けて全力を尽くして前向きにやっていきましょ

## 各学年担任から

う。やっただけちゃんと結果は出てくるはずです。また3年生は工場見学旅行があります。夏休み前に旅行へ向けての準備をしないといけないことも多くなると思います。旅行を楽しく良いものにするために、みんなで協力し合って最高のものをつくり上げていきましょう。

福井高専で過ごす時間は5年と短いです。その限られた時間の中で何ができるか。それは皆さんそれぞれの頑張り次第です。後悔のないように今何をすべきかをしっかりと考えて一日一日を大切にしていきましょう。

### ○ 「ターニングポイント」 ○

4E担任 米田知晃

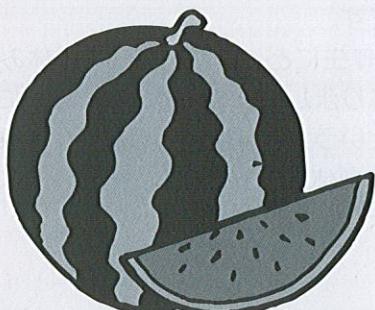
4年生の夏休みは、高専生活にとって非常に大切な時期であり、人生のターニングポイントになります。この時期をどのように過ごすかで、君たちの将来が大きく変わるといっても過言ではないでしょう。高専卒業後の進路をどうするかは、今までの人生で最も大きな決断であり、その後の人生においても、結婚などのと同じように大きな決断になるでしょう。これから、その進路について考え、悩み、決断し、そして行動しなければなりません。この夏休みは、自分の将来についてたくさん悩み・考えて下さい。そして夏休み明けには、しっかりと行動できる姿を見せてほしいと思います。真剣に悩み、考えることは、君たちを大きく成長させていきます。そして、本気で悩んだ人は、就職や進学でもその力を発揮できるでしょう。自分自身の人生をより良いものにするための機会を逃さないでください。幸運の女神は本当に考えている人の前にしかその姿を見せません。目の前にあるチャンスを見逃さず、しっかりと捕まえてほしいと願います。

### ○ やるからには徹底的に ○

5M担任 金田直人

夏休みが目前となる為、毎年この時期になると学生の皆さんのが浮足立っている様子がうかがえます。オリエンテーション・体育祭・寮祭、そして前期中間試験。たった4ヶ月でたくさんの行事をこなしてきたので何も縛られない日々は待ち遠しいことでしょう。

さて、ここで皆さんに質問です。今年の夏はどのように過ごしますか？課外活動、旅行、社会勉強…などなど、パッと思いつくのがいくつかあると思います。何をするかは自由ですが、その時間にやり直しはないので、やるからには徹底的に行動をするように心がけてみてはいかがでしょうか。当たり前じゃないの？と思われがちですが、実際のところ、徹底的に行動するのは、「集中力」や「継続力」が必要になるため、極めて難しいことです。しかし、この能力を身に付けるとどんなことにも応用が利くと思います。何年か後に社会人なった時も必要なスキルといえるでしょう。遊びからでも全然構いません。この夏に会得をしてみませんか？



## 新入学生の言葉

### 新入学生の言葉

#### ○これが『F1』です!!○

F1 西野 亜海

こんにちは!F1です。前期中間が終わり、一段落がついた今、私達は毎日楽しい学校生活送っています。最近は高専祭に向けての露店の話でもり上がりつつあります。

代表を中心に露店の内容を決めています。夏休み中にきちんと準備していきたいです。授業中の雰囲気はとても静かです。クラス全体が真面目に授業をうけています。

担任の荻野先生の授業はとても分かりやすいです。歴史の流れを教科書以外の内容を含めて詳しく話してくれるので聞いていて楽しいです。音楽の授業では3、4人の男子がノリよく歌ってくれるので楽しいです。

上を向いて歩こう、という曲では数人口笛が上手いです。さらに島唄ではクラスで合奏したりしました。昼食の時はクラスでお弁当を食べている人もいれば、学食などで食べている人もいます。

それぞれが話したいことを話しています。女子の中ではお菓子を交換している人達もいます。教室から一回外に出て、教室に戻ると、とてもお弁当ください。

1年生にとって、初めての夏休みまで、あと少しになりました。ですが、夏休み前には前期期末テストという大きな壁があります。それをのりこえて楽しい夏休みを送りたいです。F1クラス一同、頑張ります!!!!!!!

#### ○僕と福井高専○

F2 川村 泰誠

まだ肌寒かったあの日、僕は福井高専の1年生になった。緊張のなかむかえた入学式。特に期待や不安を抱いていたわけではないが、やはり見回すかぎり他人というのは緊張するものだった。そんな入学

式から数カ月。月日というのは流れるのがはやいなとしみじみ思う。それも高専生活が充実している証拠だろう。1年生のオリエンテーション合宿、体育祭、中間テストなど、様々なイベントがこの数カ月間に行われた。特に中間テスト。テスト一週間前になってようやく勉強を始めたのだが、何から手をつけばいいのか全く分からなかった。それほどに、中学校との差は大きいものだった。11教科もテストがあると、どうしても勉強不足の教科がでててしまう。一週間で全教科を勉強するのは無理だと気づいたのはテスト三日前になってからだ。というわけで、勉強面には若干の不安があるものの、なんとか楽しい毎日を送っている。僕は寮生なのだが、寮では友人と遊び、共に学ぶことができる。同じ中学校出身の子がいない僕にも、たくさんの子が話しかけてくれた。これから先、苦労や困難はたくさんあると思う。それでも、前向きに、福井高専の卒業生となれるようがんばっていきたい。

#### ○日本での生活○

3M アマルル

日本に来てから3ヶ月が経ちました。日本での生活は、母国マレーシアと本当に違います。たとえば食習慣など。日本に来たばかりのとき、日本人の生活習慣が分かりませんでした。そもそも日本人かどうか聞くに聞けませんでした。だって、恥ずかしいから……。

授業が始まると本当に大変でした。教科書は日本語で書かれているし、先生の言葉もあまり聞き取れませんでした。日本で勉強を続けていけるのか不安になりました。チューターの人しか知り合いは居ないし寂しく、マレーシアに帰りたいと思うこともありました。でも、帰れません。先日の中間試験では、専門科目もあり、かなり難しかったです。

今ではもう3ヶ月、日本にいます。だんだん日本に慣れてきました。勉強は相変わらず難しいですが、自分の将来と家族のために、頑張らないといけません。フットサルを通じて友達も増えたし、生活が面白くなってきました。今では日本もマレーシアも変わらないと感じられます。これから何年も日本にいるので、楽しく頑張っていきたいと思います。

## 新入生オリエンテーション合宿研修

## ○ 「高専という選択」 ○

4E 平 大 生

大阪の都島工業高校から高専に編入して早3ヶ月。入学して右も左も分からぬ状態で体育祭、研究活動への参加、高専祭実行委員会、ボランティア活動など、この3ヶ月は濃厚で刺激的でした。これらの活動は人生で初めての体験で、忙しかったり辛いこともありましたが、そのおかげで知らぬ間に高専に馴染んでいったと思います。

高専に入学してから何点か驚いた点があります。まず1つ目は、高専生はギリギリに課題をやる人が多いことです。2つ目は、教室に私物を置きっぱなしにすることです。盗まれても知りませんよ。他にもいろいろ驚いたことがあります。この2つは私の高専生に対する「生真面目」という大きな先入観を覆しました。それと同時に高専生に対して接しやすくもなったと思います。

高専の授業は難しいけど理解できないレベルではなく、あまり高校と大差はないように感じますが、学生のレベルが高いのでなかなか難しいです。しかし、「編入生」という言葉を言い訳にせず、精一杯目標に向かって頑張りたいと思います。

## ○ 本科生の方へ ○

1ES 井 上 遥 介

ユニークな話をしようとも思ったが、専攻科生として少し真面目に書こうと思う。私達、専攻科1年生は今年の3月に福井工業高等専門学校本科を卒業した。5年間という長い月日を共に過ごした学友達との別れは非常に感慨深いものがあった。本科での思い出は数えきれない程ある。友情、恋、学校行事等どれも色濃く私の記憶に残っている。しかし恥ずかしい話だが私は本科にいた頃、勉強をあまりしなかった。友達と青春を謳歌したこと後に悔はないが、勉強に力を入れていなかったことにはとても悔いが残る。今でこそ家に帰れば2、3時間程は勉強するようになったがもっと早くに気づいておくべきだったと思う。大多数の方は一生懸命勉強に精を出していると思うが、まだの方は私と同じ後悔をしないようがんばってほしい。



## 新入生オリエンテーション合宿研修

今年のアルゴリズム体操は…  
—平成24年度新入生オリエンテーション—

藤田 克志

平成24年4月12、13日の両日、奥越高原青少年自然の家にて新入生オリエンテーションが行われました。1年生201名、関係教職員が参加しました。2日めの午後は丹南地区に戻り、地場産業体験をしました。今年もこれらのことを行なうことが出来、特に「部屋点検」に関して指摘がひとつもなかったということは特筆すべきでしょう。1年生の学生諸君はこのことを自信にして欲しいと思います。

服育に関する講話と「アルゴリズム体操」を昨年に引き続き行いました。服育に関する講話は他の講話同様継続的に今後も行われていくものと思います。ただ、アルゴリズム体操は、わたしたち主事団としては消化不良だった気がします。主事団の先生方と前日に練習をしたのですが、本番ではなかなか難しかったですね。でも、きみたちと一緒にやって体を動かし、楽しめたのは良かったと思っています。学年全体で一つのことを行うことは意義があり、思い出にも残ります。これから1年生諸君が5年間で成長していく姿を見守りたいと思います。

## 新入生オリエンテーション合宿研修・第48回体育祭

### 新入生オリエンテーション合宿

F3 竜田 晃樹

晩春、4月12日。それは、私達が高専に入学して初めて友好を深くすることができるであろう新入生オリエンテーション合宿がある日であった。当日、私はずっと胸が高なりっぱなしであった。初めて同級生と寝泊りをするということで、興奮していたのだ。おそらく、みんなもそうだったんだろう。バスの中では会話が弾み、移動時間も苦にならなかった。

目的地に着くと、すぐに多目的ホールに集められ、先生による話が始まった。制服の話や、学習に関する話などを話され、その間、学生たちはみんな真剣に耳をかたむけながら話を聞いていた。話が終わると昼ごはんの時間だった。窓から山の景色を見ながら食うマー一ボーリーは格別だった。昼ごはんが終わると、話のつづきが始まった。その頃には、ごはんを食べた後ということと、疲れがたまってきたということで、学生はみんなウトウトと眠たそうに話を聞いていた。話が終わると、夕飯を食べ、風呂に入った後、すぐにふとんに入った。次の日の体験学習にそなえるためである。私達F3クラスは陶芸館にてられていた。私たちはそこでねんどをこねて、茶碗やら皿を作った。焼いたものは、5月の下旬に届くらしい。とにかくこの2日間は、充実した2日間であった。

### 新入生オリエンテーションに参加して

F4 岩崎 悠佑

僕は、新入生オリエンテーションに参加して、いろいろな話を聞けて、たくさんのこと学ぶことができました。また、友達もできて、いい思い出を残すことができて、新入生オリエンテーションは、とても、充実した2日間となりました。

新入生オリエンテーションで聞いた話しの中で一番印象に残った話は服育の話です。服育の話では、時と場所で服装を変える理由や、どう着たらきれいに見えるかなどについて聞くことができ、すごく勉強になりました。

友達とは、部屋でトランプの大富豪などをして遊びました。最初は少人数でしいてたけど、だんだん増えて、10人ぐらいしていました。友達の中の頃のもじろい話も聞けて、かなり盛り上がってすごく楽しかったです。

2日目に行ったパピルス館では、和紙づくりを体験することができました。僕は何回も行ったことがあったけど、このメンバーで行くことは初めてだったので、意外と楽しめてよかったです。そして和紙もうまくつくれたので、すごく満足しました。

### 第48回 体育祭

#### 100%の体育祭

体育祭担当 学生主事補 西 仁 司

平成24年度体育祭が当初予定日から雨で1日順延になり、4月27日（金）に開催されました。昨年度は突然の大雨で大幅に競技数を減らして実施されました。今年は好天の中で順調に全競技が実施されました。昨年に引き続き応援合戦には課題が設定され、デコレについても「絆」というテーマが設けられました。2月から準備に取り掛かった応援やデコレには学生たちの熱い思いが込められ、各色の特色を生かした見ごたえのある発表がくりひろげられました。また競技の面では、昨年新たに考案しながら実施できなかつた多くの競技を実施することができました。体育長をはじめとする関係学生の準備、

運営は素晴らしかったと思います。

今年はより多くの方に体育祭を見てほしいという学生会長の思いから、保護者の方々に学生さんを通じて案内文をお送りいたしました。平日にもかかわらずお越し頂いた保護者の皆様、ありがとうございました。

最後に、ご協力いただいた多くの方々にお礼申し上げます。



## 第48回体育祭

### 体育祭

学生会 体育長 木下誠也

4月27日に第48回福井高専体育祭が行われた。前日は雨が降って延期となり、一時は開催が危ぶまれたが、当日は天候にめぐまれ、無事に行うことができた。

学生会では前年度のうちから、体育委員や学生会役員を中心に綿密に計画を立ててきた。今年度は準備を例年より早く始めたため、関係者間での資料や情報を共有でき、万全な準備を整えることができた。しかしながら、昨年度の体育祭では新種目を用意したが、雨により多くの競技ができずに中止となってしまった。今年度はそれらのできなかった種目も実行することになっていた。つまり、競技に関しては前例の無いままの体育祭運営となってしまった。

当日はやはり、実行委員や選手勢ともどもにバタつきがあり、予定時刻を大幅に延ばして終わる結果となつたが、応援団や選手が、手間をかけて準備してきた成果を十分に出し切ることができたと思う。

来年度の運営者には、今年度の反省を生かしてよりよい体育祭を創り上げて欲しい。

### 「疲れたな、、いや、疲れたね」

F5 住本龍仁

4月26日、初夏のような青空の中、僕ら1年生にとって初めての高専の体育祭が行われました。中学校の時とはかなり内容が違っていました。それは練習も同じでした。中学校の時とは違い、種目の練習は無く、開会式や閉会式などの練習も無かった為、戸惑いが少しありましたが、やはり高校生ということもあります、練習せずとも出来ていたので「違うなあ！」と改めて感じました。

各色の入場行進も様々な方法で入場していたので見ていて楽しめました。各色の応援団の覇気がぶつかり合い、その迫力に少し圧倒されながら、初めての経験に少し緊張していましたが、プログラムが進むにつれ、楽しめるようになってきました。

競技もユニークなものが多くて見ていて面白かったです。その中でも最も面白く感じたのは応援合戦です。中学のときに比べて明らかに違っていて、ハイレベルだと思いました。各色独特な踊りがあり、そのクオリティの高さを見ていて魅了されました。次にリレーです。白熱した競争に夢中になっていました。

初めての体育祭は楽しかったです。でも何かしている時より見ているほうが長かったので疲れました。

### 第48回体育祭成績一覧

種目	順位	1位	2位	3位	4位	5位
応 援	赤	黄	白	青	緑	
工 一 ル	黄 赤		白	青	緑	
デ コ レ	赤	青	緑	黄	白	
競 技	赤	青	黄	白	緑	
総 合	赤	青	黄	白	緑	

### 各色応援団長、デコレ長一覧

色	応援団長	デコレ長
赤	末本大(4M)	明頓耕平(4M)
青	前田剛(4E)	山根克明(4E)
緑	武永恒一郎(4EI)	小濱雄太(4EI)
白	齋藤諒平(4C)	岩越亮汰(4C)
黄	見寺勇人(4B)	村井祐太(4B)

	1位	2位	3位	4位	5位
学年別 総合成績	1年	青	赤	白	黄
	2年	赤	青	白	緑
	3年	青	赤	黄	白
	4年	緑	黄	青	赤
	5年	黄	白	青	緑

## キャンパスウォーク

### キャンパスウォーク 2012

教務主事 上島晃智

今年のオープンキャンパスの第1弾となる「キャンパスウォーク2012」が、5月12日（土）に行われました。

福井高専のオープンキャンパスは、学校の施設や授業の内容等を広く知ってもらい、将来の進路の決定に役立ててもらうことを目指して、春・夏・秋の毎年3回行われています。

第1弾となるこの日は、五月晴れの中、中学生や保護者など480の方々に参加頂きました。

高専は、普通の高校とは違った専門的・実践的な教育を行っています。そのため、他の学校にはないような設備がたくさんあります。本校のキャンパスの中で、そのような興味深いポイントを24か所選び、参加者の皆さんにスタンプラリー方式で見学して頂きました。また、部活動の見学も同時に行われました。

参加された皆さんは、キャンパスを自由に散策しながら、本校ならではの面白いところ、楽しいところ、びっくりするところなどを体験していました。また、アンケートには「福井高専のことがよく分かった」、「面白かった」、「ためになった」というような嬉しい感想を多く頂き、教職員一同、たいへん感謝しております。

おいで頂いた皆さんと、来春、このキャンパスでお会いできることを心から期待しております。



## キャンパスウォーク

### キャンパスウォーク2012 内容一覧

1. 機械工学実験室2(機械工学科) 機械工学科の実験や卒業・特別研究を行う施設です。研究紹介パネルも展示しています。	13. 建築デザインコーナー(建築都市工学科) 建築設計作品と和紙を利用した灯りアートを展示しています。また、簡単な製図を体験できます。
2. 創造工学実験室(機械工学科) 不思議な科学実験や、アイデア溢れる「ロボット」の製作を行います。	14. 造波実験室(建築都市工学科) 長さ26mの水槽内に海の波を起こす装置です。海の構造物の模型実験ができます。
3. 製図室(機械工学科) 1年製図・機械設計製図・建築製図などで図面を作成します。	15. 地震工学実験室(建築都市工学科) 地震を発生させる装置を用いて人々の家や都市施設を強くする実験を行っています。
4. 電気電子実験室4(電気電子工学科) 室内の壁が特殊な素材で作られていて、ほぼ100%の無音空間が再現できる場所です。	16. マイクロビーム分析実験室(地域連携テクノセンター) 走査型電子顕微鏡を用いて材料の表面を最高100万倍に拡大して観察することができます。
5. 創成教育ラボ(電気電子工学科) 創成教育ラボは電気回路の実験からロボットの実験まで様々な学生実験をする場所です。	17. e-ラーニング室(創造教育開発センター) この部屋ではコンピュータを用いた英語学習やテレビ会議・講義をすることができます。
6. デバイス実験室(電気電子工学科) 先端的な脳波センサ、水素センサ、太陽電池などを製作し、特性を評価する場所です。	18. 総合情報処理センター コンピュータや情報通信技術に関する学習を学び、技術力と創造性を磨く勉強をします。
7. 電子工学実験室Ⅰ(電子情報工学科) 電子情報関連の基礎実験やものづくりを行う実験室です。	19. 図書館 約10万冊の蔵書、閲覧席100席を備えており、PCコーナー、AVルームも利用できます。
8. 情報処理演習室(電子情報工学科) ネットワーク技術などの情報演習を行い、プログラミングコンテストの発信基地です。	20. 学 寮 通学に便利な学寮！学寮見学を歓迎します。（スタンプは、学寮の事務室で押してください。）
9. 創成教育ラボ(電子情報工学科) 創造工学演習や、IT研究会の活動場所です。プログラミングやロボット制御を行います。	21. 機械実習工場 いろいろな工作機械を見学して下さい。環境に優しい加工技術にも取り組んでいます。
10. 物質工学実験室2(物質工学科) 有機化学・生物化学関連の実験を行う施設です。	22. ドリームラボ ロボコン大賞はここから生まれた！ドリームラボはロボコン製作の秘密の場所です。
11. 生物工学実験室(物質工学科) 微生物や遺伝子組換えを取り扱うための実験室です。	23. 在学生との交流コーナー 在学生と楽しい時間を過ごしてはいかが？ご質問など、先輩がホンネで答えます！
12. マルチメディア室(物質工学科) コンピュータを使った化学の世界を紹介します。	24. 相談コーナー 学生生活、卒業後の進路、入試など、高専に関することは何でも質問してください！

## 活躍する仲間

# 寮 祭

### 寮祭を終えて

寮務主事 坪川武弘

5月18日の夕方から20日の夜まで恒例の学生寮の寮祭が開催されました。天候にも恵まれにぎやかに、無事に終えることが出来たことを関係者一同喜んでいます。いろいろご協力いただいた皆様、時間を持って参加して頂いた皆様ありがとうございました。今年度も早朝から深夜まで盛りだくさんの企画が準備され寮ならではの祭りでした。私も、自国の紹介をする「留学生といっしょ」や焼き芋大会、アニメキャラクターへの変身を競う「プロデュース」や晩餐会など参観しました。また、深夜のホラー映画上映会企画には驚きました。

新入寮生にとっては模擬店の担当や区対抗企画への積極的な参加など寮生活にとけ込むきっかけがたくさんあったかと思います。寮生会は不休の大活躍で寮祭成功を成し遂げました。この力で今年の寮生活を素晴らしいものにして下さい。寮生の親睦を図り、新入寮生が寮生活へうまく適応する行事としてこれからも寮祭を発展させて欲しいと願っています。

### 新寮祭

4E 畠矢弦輝

今年度は寮に大きな変化がありました。それは、寮生を率いる学年が5年生から4年生へと方針が変わったことです。

まともに引き継ぎをしていない僕達4年生は突然の方針転換に戸惑いを感じました。

寮祭前には新入生歓迎会や体育祭などがあったため、思うように準備が進みませんでした。

しかし、たとえ大変であっても、やるからには楽しい寮祭、面白い寮祭にしたいという役員一同の気持ちを糧に、少ない時間の中、どうすれば楽しんでもらえるかということを何度も話し合い、自分達のできる精一杯の準備をしました。

当日は焼き芋から始まり、寮生だけではなく、通学生、先生方と共に大いに盛り上りました。2日目、3日目に用意していた企画は新しいものが多く、楽しんでもらえるかどうか、期待と不安で一杯でした。心配は不用でした。どの企画も参加者の笑顔を見ることができ、僕達が目指していた楽しく、面白い寮祭にできたと思います。

こんな寮祭には仕上げることができたのは、役員を始め、寮の事務の方々や先生方、楽しんで頂いた方々がいてくれたことです。皆様の御協力、心から感謝しています。ありがとうございました。



## 活躍する仲間

## サッカードイツ遠征

### ドイツ遠征

3E サッカー部 森 本 航

3月17日、私はドイツ遠征に向けて出発した。まず、大阪に集合しトレーニングと結団式を行った。今回、集まつたのは全国の高専から選抜された選手達である。ほとんどが初めて合う人でどんな上手い人達がいるのだろうと期待していた。

今までにもドイツ遠征はあったが、1点も取れておらず、勝ったことがないと聞き、絶対に勝つとみんなが誓った。

ドイツでは現地のコーチにトレーニングしてもらったりして、日本とは違った考えが多くて、とても刺激になった。

3試合行い、1勝2敗で目標である得点と勝利を達成することができた。1点をチームメイトが決めたときは、とても嬉しくて最高な気分になった。その試合では負けてしまったが、次の試合では点の取り合いの末、勝つことができた。このときの喜びは、前試合のときは比べものにならないものだった。この試合は最終戦であり、最後に良い形で締めることができた。

また、ドイツ観光の時間もあり、世界遺産にも行くことができ、とても良い経験をすることができた。この遠征のために支えてくれた人達に感謝したい。

### 高専サッカードイツ遠征

一般科目教室自然系 長水 壽 寛

3月に、全国高専サッカー連盟の事業として、高専サッカー選抜チームのドイツ遠征が行われ、私もその一員として参加しました。高専サッカー連盟のドイツ遠征は6年前のドイツW杯から3年毎に行わ

れており、今回で3回目となります。福井高専サッカー部からも、前回、今回と1名ずつ遠征メンバーに選ばれています。

今回の遠征では、フランス国境に近いザールラント州ザーリュブルックにある1FCライムズバッハというチームにお世話になりました。選手たちはそこのクラブハウスで宿泊し、食事、練習、試合を行いました。天然芝と人工芝のグラウンドが1面ずつあり、滞在した期間のほぼ毎日、グラウンドでは夕方から子供たちの練習が、夜にはリーグ戦やカップ戦などのゲームが行われていました。ドイツサッカー文化の一端を垣間見た感じです。

高専チームは3試合行い、0-2、1-4、4-2と、1勝2敗という結果でした。2試合目のフランスのチームはプロ予備軍で、レベルが全く違いました。しかし、3回目にしてドイツ遠征での初勝利も挙げ、遠征に参加した選手にとっては貴重な経験になったと思います。

遠征期間中、研修としてフォード自動車工場や世界遺産（フォルクリンゲン製鉄所跡やザールシュライフェ）の見学を行いました。また、ブンデスリーガ観戦もあり、本場のプロサッカーを体感しました。私にとっても、この遠征は夢のような10日間でした。

今回はできるだけ多くのチームの選手に遠征を経験してもらえるようにと、全国の20高専から22名の選手を選抜しました。彼らの経験が、それぞれのチームを通してこれから高専サッカーのレベルアップにつながれば良いと思います。また、遠征に参加した選手の、これから的人生にプラスになることを願っています。



## 活躍する仲間

### 平成24年度舞鶴高専交歓試合結果

平成24年5月20日(日) 実施

#### [舞鶴高専会場]

##### ◎剣道

男子団体	福井高専	2	———	0	舞鶴高専
女子個人	藤本(福井)	0	———	1	平山(舞鶴)

##### ◎バドミントン

団体の部	福井高専	4	———	1	舞鶴高専
申し合わせ戦	福井高専	11	———	9	舞鶴高専

##### ◎ハンドボール

第1試合	福井高専	14	———	13	舞鶴高専
第2試合	福井高専	17	———	15	舞鶴高専

#### [福井高専会場]

##### ◎バスケットボール(男子)

###### 第1試合

福井高専	66	$\left[ \begin{array}{l} 28 - 13 \\ 10 - 23 \\ 13 - 26 \\ 15 - 19 \end{array} \right]$	81	舞鶴高専
------	----	--	----	------

##### 第2試合(第2クオーターまで)

福井高専	40	$\left[ \begin{array}{l} 15 - 18 \\ 25 - 10 \end{array} \right]$	28	舞鶴高専
------	----	--	----	------

##### ◎バスケットボール(女子)

福井高専	48	———	37	舞鶴高専
------	----	-----	----	------

##### ◎バレーボール(女子)

福井高専	$\left[ \begin{array}{l} 25 - 7 \\ 25 - 3 \\ 25 - 10 \\ 25 - 23 \\ 25 - 4 \\ 25 - 16 \\ 25 - 10 \\ 25 - 8 \end{array} \right]$	舞鶴高専
------	--	------

##### ◎柔道

団体(1戦目)	福井高専	4	———	1	舞鶴高専
---------	------	---	-----	---	------

団体(2戦目)	福井高専	5	———	0	舞鶴高専
---------	------	---	-----	---	------

### 平成24年度福井県高等学校春季総合体育大会結果

中心会期 平成24年6月1日(金)・2日(土)・3日(日)

#### <<団体の部>>

##### ◎卓球(男子)

1回戦	福井高専	3	———	0	丹南高校
2回戦	福井高専	2	———	3	啓新高校

##### ◎卓球(女子)

1回戦	福井高専	3	———	1	三国高校
2回戦	福井高専	0	———	3	福井商業高校

##### ◎テニス(男子)

2回戦	福井高専	3	———	0	武生商業高校
3回戦	福井高専	2	———	0	武生工業高校
準決勝	福井高専(BEST4)	0	———	2	敦賀気比高校

##### ◎剣道

1回戦	福井高専	0	———	1	金津高校
-----	------	---	-----	---	------

##### ◎サッカー

1回戦	福井高専	2	$\left[ \begin{array}{l} 1 - 0 \\ 1 - 0 \end{array} \right]$	0	金津高校
2回戦	福井高専	0	$\left[ \begin{array}{l} 0 - 0 \\ 0 - 0 \end{array} \right]$	0	藤島高校
(延長前半 0-0 後半 0-0 PK戦: 6-5)					
3回戦	福井高専	0	$\left[ \begin{array}{l} 0 - 1 \\ 0 - 2 \end{array} \right]$	3	丸岡高校(優勝校)

##### ◎バスケットボール(男子)

1回戦	福井高専	69	$\left[ \begin{array}{l} 11 - 23 \\ 20 - 10 \\ 14 - 14 \\ 24 - 9 \end{array} \right]$	56	敦賀気比高校
-----	------	----	---	----	--------

福井高専	88	$\left[ \begin{array}{l} 19 - 12 \\ 26 - 18 \\ 22 - 18 \\ 21 - 11 \end{array} \right]$	59	科学技術高校
------	----	--	----	--------

福井高専	50	$\left[ \begin{array}{l} 3 - 29 \\ 22 - 12 \\ 10 - 29 \\ 15 - 25 \end{array} \right]$	95	福井商業高校
------	----	---	----	--------

##### ◎バレー(男子)

予選リーグ	福井高専	0	———	2	丹生高校
-------	------	---	-----	---	------

予選リーグ	福井高専	2	———	0	三国高校
-------	------	---	-----	---	------

決勝トーナメント	福井高専	0	———	2	武生高校
----------	------	---	-----	---	------

## 活躍する仲間

**◎バレー・ボール（女子）**

予選リーグ 福井高専	1	————	2	奥越明成
予選リーグ 福井高専	0	————	2	美方高校

**◎軟式野球**

1回戦 福井高専（優勝）	9	————	3	啓新高校
--------------	---	------	---	------

&lt;&lt;個人の部&gt;&gt;

**◎卓球（男子）**

## シングルス

戸田 泰智 (3B)	5回戦敗退(ベスト32)
澤田 宏人 (2EI)	4回戦敗退
山田 克樹 (2C)	4回戦敗退
山下 翔 (F3)	4回戦敗退
堀田 岳 (2M)	3回戦敗退
井向 曜向 (3B)	2回戦敗退
高木 悠 (2EI)	2回戦敗退
山本 武 (2B)	2回戦敗退
磯口 大亮 (F1)	2回戦敗退
井関 泰士 (2E)	1回戦敗退
小倉 順弘 (F4)	1回戦敗退

## ダブルス

戸 田 (3B)・澤 田 (2EI)	4回戦敗退(ベスト16)
井 関 (2E)・山 下 (F3)	3回戦敗退
井 向 (3B)・山 田 (2C)	2回戦敗退
高 木 (2EI)・山 本 (2B)	1回戦敗退

**◎テニス（男子）**

## シングルス

長谷川祐紀 (3B)	ベスト16
森田 祐貴 (F2)	3回戦
北田 陵真 (3M)	3回戦
永田 天門 (F3)	2回戦
芝田 輝良 (3M)	2回戦

## ダブルス

長谷川祐紀 (3B)・森田 祐貴(F2)	3回戦
北田 陵真 (3M)・芝田 輝良(3M)	2回戦
永田 天門 (F3)・藤田 拓馬(F4)	2回戦
二ツ矢将之 (F3)・山本 貴大(F1)	2回戦
山本啓太郎 (F4)・竜田 晃樹(F3)	1回戦

**◎水泳（男子）**

100m自由形 岩壁 駿 (F3)	11位 (予選落ち)
100m平泳ぎ 上田真起人 (F3)	10位 (予選落ち)

**◎水泳（女子）**

100mバタフライ 宮本 沙樹 (F3)	3位 (北信越大会出場)
200m個人メドレー 宮本 沙樹 (F3)	3位 (北信越大会出場)

**◎卓球（女子）**

## シングルス

朝倉ななみ (3B)	4回戦敗退
田中 詩織 (3C)	4回戦敗退
五十嵐春希 (2B)	3回戦敗退
高田和佳菜 (2B)	2回戦敗退
藤田 瑞姫 (F5)	2回戦敗退
南嶋 由枝 (2C)	1回戦敗退
北川真由子 (F4)	1回戦敗退

## ダブルス

朝 倉 (3B)・田 中 (3C)	4回戦敗退
五十嵐 (2B)・高 田 (2B)	1回戦敗退
北 川 (F4)・藤 田 (F5)	1回戦敗退

**◎剣道（男子）**

森長 剛志 (3EI)	2回戦敗退
友広 智 (2M)	2回戦敗退
三井 翔太 (2C)	2回戦敗退
杉本 卓哉 (2C)	2回戦敗退
伊藤 多聞 (F1)	2回戦敗退
青山 知樹 (F2)	2回戦敗退
田嶋 瞬也 (F4)	2回戦敗退
早瀬 佳祐 (3E)	1回戦敗退
柄川晋太郎 (2C)	1回戦敗退
磯邊 暢 (F5)	1回戦敗退

**◎剣道（女子）**

藤本 未香 (2C)	2回戦敗退
------------	-------

**◎陸上（男子）**

100m	加藤隆之介 (2B)	12秒52
	伊吹 哉太 (3EI)	11秒40
	竹内 暢孝 (2E)	12秒04
200m	河内 直輝 (2C)	24秒45
	伊吹 哉太 (3EI)	23秒50
	川端 祐輝 (2B)	26秒29
800m	佐々木雅俊 (F5)	2分34秒56
1500m	玉村健太郎 (2C)	4分44秒69
	中道 尚也 (2E)	4分30秒75
	石川 大貴 (F1)	5分13秒95
5000m	久島 慶 (3C)	16分56秒06
走り幅跳び	角鹿 拓哉 (2M)	NM(バースライン未満)
走り幅跳び	家山 仁志 (2C)	5m91cm
走り幅跳び	前川源太郎 (F2)	NM(バースライン未満)

## 活躍する仲間

# 平成24年度 北陸地区高等専門学校体育大会結果

平成24年6月30日(土)・7月1日(日)・7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日)

### <<団体の部>>

- ◎陸上総合成績 3位
- ◎男子バレーボール 2位
- ◎女子バレーボール 2位
- ◎男子バスケットボール 5位
- ◎女子バスケットボール 3位
- ◎男子ソフトテニス団体 3位
- ◎女子ソフトテニス団体(オープン競技) 優勝(全国出場なし)
- ◎男子テニス団体 優勝(全国高専体育大会出場)
- ◎野球 3位
- ◎男子卓球団体 3位
- ◎女子卓球団体(オープン競技) 優勝(全国出場なし)

- ◎男子バドミントン団体 4位
- ◎女子バドミントン団体 2位
- ◎男子水泳総合成績 3位
- ◎女子水泳総合成績 3位
- ◎男子剣道団体 2位
- ◎女子剣道団体 2位
- ◎男子柔道団体 3位
- ◎ハンドボール 4位
- ◎ラグビー 3位
- ◎サッカー 優勝(全国高専体育大会出場)

### <<個人の部>>

#### ◎陸上

- |         |            |                |
|---------|------------|----------------|
| 男子100m  | 伊吹哉太 (3EI) | 2位             |
| 男子200m  | 伊吹哉太 (3EI) | 優勝(全国高専体育大会出場) |
| 男子5000m | 久島 憐 (3C)  | 優勝(全国高専体育大会出場) |
| 男子走高跳   | 内田昂輝 (5C)  | 5位             |
| 男子砲丸投   | 前田 剛 (4E)  | 5位             |
| 男子円盤投   | 前田 剛 (4E)  | 5位             |
| 男子走幅跳   | 家山仁志 (2C)  | 4位             |

#### ◎男子水泳

- |             |                 |            |
|-------------|-----------------|------------|
| 100m平泳ぎ     | 上田真起斗 (F3)      |            |
|             | 2位 (全国高専体育大会出場) |            |
| 200m背泳ぎ     | 上田真起斗 (F3)      | 3位         |
| 400mメドレーリレー | 3位 松田啓心 (F1)    | 岩壁 駿 (F3)  |
|             | 奥田雄斗 (F3)       | 山根大樹 (2EI) |
| 400mリレー     | 3位 上田真起斗 (F3)   | 田中貴也 (4M)  |
|             | 田中浩貴 (2M)       | 幸山将大 (4M)  |

#### ◎男子バレーボール

- 優秀選手 矢納正浩 (5EI)

#### ◎女子バレーボール

- 優秀選手 芹川由布子 (5B)

#### ◎女子ソフトテニス

- |        |           |           |    |
|--------|-----------|-----------|----|
| 個人ダブルス | 山下茉莉 (2C) | 前川華歩 (2E) | 2位 |
|        | 中川結衣 (F5) | 中本邦子 (F2) | 3位 |

#### ◎女子水泳

- |          |           |    |
|----------|-----------|----|
| 100m自由形  | 宮本紗樹 (F3) | 3位 |
| 50mバタフライ | 宮本紗樹 (F3) | 2位 |
| 100m平泳ぎ  | 寺川礼菜 (3B) | 3位 |

#### ◎男子テニス団体

- |            |                |           |
|------------|----------------|-----------|
| 個人シングルス    | 佐飛辰弥 (4EI)     | 3位        |
| 個人ダブルス     | 石橋一眞 (5M)      | 玉木壱成 (4B) |
|            | 優勝(全国高専体育大会出場) |           |
| 佐飛辰弥 (4EI) | 村田和樹 (4C)      | 2位        |

#### ◎男子剣道

- |    |                 |  |
|----|-----------------|--|
| 個人 | 森長剛志 (3EI)      |  |
|    | 2位 (全国高専体育大会出場) |  |

#### ◎女子卓球

- |            |                |           |
|------------|----------------|-----------|
| 個人シングルス    | 藤田瑞姫 (F5)      | 2位        |
| 個人ダブルス     | 田中詩織 (3C)      | 藤田瑞姫 (F5) |
|            | 優勝(全国高専体育大会出場) |           |
| 朝倉ななみ (3B) | 高田和佳菜 (2B)     | 2位        |

#### ◎女子剣道団体

- |    |                |    |
|----|----------------|----|
| 個人 | 川渕華綺 (3C)      |    |
|    | 優勝(全国高専体育大会出場) |    |
|    | 藤本未香 (2C)      | 2位 |

#### ◎女子バドミントン

- |         |            |    |
|---------|------------|----|
| 個人シングルス | 奈良本伽莉 (4B) | 3位 |
|         | 小椋梨加 (4B)  | 4位 |

#### ◎男子柔道

- |    |       |           |    |
|----|-------|-----------|----|
| 個人 | 60kg級 | 松浦和也 (4C) | 2位 |
|    |       | 石川泰章 (3B) | 4位 |

#### ◎サッカー

- |       |           |  |
|-------|-----------|--|
| 最優秀選手 | 亀井孝弘 (5E) |  |
| 優秀選手  | 柿木大輔 (5E) |  |
| 優秀選手  | 早水俊貴 (4M) |  |
| 優秀選手  | 森本 航 (3E) |  |

## 活躍する仲間

## アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2012 東海北陸地区大会出場チーム

5月29日(火) 学内審査会を実施した結果、以下の2チームが出場決定となりました。

### 競技課題:『ベスト・ペット』

ロボット名	代表学生	クラス	指導教員
Crab Pet	青柳 研汰	4M	安丸 尚樹
れっぱぱちびぱん	山口 純一	4EI	千徳 英介

## 第6回八光熱の実験コンテスト選定結果

応募された実験企画のうち、実験を行う10チームが選考され、そのうちの1件に選ばされました。

実験費用10万円で、実験・レポート審査を重ねることにより1位～3位が決定します。

目指せ1位50万円！！

実験タイトル	代表学生	クラス	指導教員
輻射熱で水をいっぱいとばそう！	山田 和希	5C	西野 純一

## 全国高等専門学校デザインコンペティション2012in小山 －技術力と個性のバランス－

環境都市工学科 吉田 雅穂

デザコンの催しのひとつに特別講演会がある。今年の講師は栗生明氏という建築家。HPを覗いてみると、受賞作品の中に「国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館」があった。6年前に工場見学旅行の引率で訪れたところだ。土木構造物とは異なり、建築構造物からは人の顔が見えてくる。

さて、今年のメインテーマは、「東日本大震災を経て、大地に根ざし、安全と安心を実現し、癒やしどうるおいをもたらす生活空間の再構築」という社会的要請を受け、技術的裏付けをもったモノの具体解(デザイン)を示すこと」であり、これを「デザインが起つ」と表現している。また、各部門のテーマは、単純支持橋の軽量化コンテスト(構造部門)、元気にさせる地域特産おもちゃ(ものづくり部門)、身近なエネルギーで心豊かな生活環境を(環境部門)、EARTHTECTURE 天と地の間に(空間部門)、となっている。

今年は構造とものづくりの2部門に計5チーム、

本科3年から専攻科2年の計20名の学生がエントリーしてきた。1チームは環境都市工学科と電子情報工学科のコンバインドチームである。構造部門は、7月13日に第1回学内プレ予選、8月9日に第2回学内プレ予選、9月21日に学内最終予選を行い、優秀チームが福井高専代表として本戦に出場することとなる。また、ものづくり部門は9月10日にプレゼンテーションポスターを主管校に提出し、予選通過を目指す。

昨年の福井高専チームは、ものづくり部門で本校初めての予選通過を果たし本戦に出場した。また、構造部門では全53チーム中21位と48位の成績であった。今年の本戦は11月10日と11日に栃木県小山市で開催される。技術力と個性のバランスを意識しながら作品を製作し、久しく入賞から遠ざかっている福井高専に喜びをもたらしてくれることを期待する。

## 学園通信

## 平成24年度 部・同好会指導教員・代表者一覧

部門	部・同好会	指導教員	代表者クラス氏名
体育部門	陸 上	東 章弘 村田 知也 蘆田 昇	3C 久島 悅
	卓 球	青山 義弘 高久 有一	4E1 田中健太郎
	男子バスケットボール	山田 孝禎 米田 知晃	5E1 栗田 大輔
	女子バスケットボール	江本 晃美 荻野 繁春 米田 知晃	5C 坪田果菜子
	ラグビー	吉田 雅穂	5B 相馬 將智
	サッカー	長水 壽寛 香月 壮亮 西 仁司	5E 亀井 孝弘
	野 球	奥村 充司 辻野 和彦 加藤 清考	3B 村上 凌
	男子バレー	朝倉 相一 村田 知也 川上 由紀	4B 五十嵐康平
	女子バレー	山本 裕之 金田 直人	5B 芹川由布子
	バドミントン	斎藤 徹 西野 純一 上島 晃智	4B 田谷 修人
	テニス	島田 茂 吉田 三郎	4E1 佐飛 辰弥
	ソフトテニス	森 芳周 下條 雅史 千徳 英介	3C 谷川 和樹
	柔道	五味 伸之	4C 松浦 和也
	剣道	中谷 実伸 丸山 晃生	5E 斎藤 繁宣
	ハンドボール	川村 敏之 芳賀 正和 安丸 尚樹	5B 福尾 尚也
	空 手	村中 貴幸 江本 晃美 辻子 裕二 池田 昌弘	4B 村中 健彦
	ソフトボール	田安 正茂	4M 稲場 優斗
	少林寺拳法	岡本 拓夫	4E 笠島 崇史
	水 泳	加藤 敏 西 仁司	4M 幸山 将大
	合 気 道	松井 栄樹	4B 加藤 章彦
	軟式野球	田安 正茂 大久保 弦	3C 大西 崇太

部門	部・同好会	指導教員	代表者クラス氏名
文化部門	英 語	吉田 三郎 原口 治	3C 浦田ゆきお
	モダンミュージック	森 貞	4E1 石田 雄登
	吹 奏 楽	荒川 正和 岡本 拓夫	4C 坂川 緋梨
	写 真	吉田 三郎	4E1 徳井 祐輔
	エレクトロメーリング	河原林友美 佐藤 匠	5M 長谷部宗仁
	囲碁・将棋	原口 治	4C 竹内 渉
	口 ボ ッ ト	亀山建太郎 村田 知也 千徳 英介	4E1 山口 純一
	天 文	岡本 拓夫	3C 松村 岳
	茶 道	平井 恵子	4C 前澤 梨花
	アコースティック	荻野 繁春	4E 宮下 ゆな
	ソーラーカー	川本 昂 石栗 慎一 竹本 泰敏	4E 竹内 陸
	IT研究会プロフオ	西 仁司 蘆田 昇	2E1 袖川 瑞
	日本現代視覚文化	岡本 拓夫	2E1 山田 祥平
	M.M.M.研究会	長水 壽寛 坪川 武弘 中谷 実伸	5E 前田 佳樹
	V I P	高山 勝己	4C 松浦さゆり
	デザイン研究会	江本 晃美 辻野 和彦	5B 牧田 司
	ラジコン	加藤 清考	5M 大橋 望
同好会	サイエンスクラブ	加藤 清考 池田 昌弘 五味 伸之	3E 久保 杏奈
	ゲームクリエイター	坪川 武弘 石栗 慎一	4E 山根 克明
	航空研究会	高久 有一	4E1 小林 貴人
	フットサル	荻野 繁春 坪川 武弘 五味 伸之	4E 金森 彰孝
	放送・メディア研究会	西 仁司	4E 前田 剛
	自転車	五味 伸之	5M 土田 啓介
	ダンス	宮本 友紀	3B 寺川 礼菜
	パフォーマンス	中村 吉秀	1B 加藤 順
	Capriccioso音楽	村田 知也	3E1 前田 勝太
	T H E 研究会	藤田 克志 丸山 晃生 田安 正茂 吉田 雅穂 竹本 泰敏	5M 河野 健人

## 学園通信

## 学生会活動について

## あなたの声で学生会が変わる!!

学生会長 4M 山 本 淳

「みんなの意見や思いを聞こう。」と4月に始まった現学生会も、はや3ヶ月が経とうとしています。新入生歓迎会に始まり、クラブ紹介、学生総会、体育祭、壮行会など多くの行事がありましたが、皆さんの協力もあり、どうにか無事終えることができました。

先に書いた通り、「みんなの意見や思いを聞く」ために、今年度は新たな取り組みとして体育祭後に全校アンケートを行い、目安箱も設置しました。数多くの回答があり、想像していた以上に多くの意見をいただきました。「あれがよかった」、「楽しかった」という意見があった一方、中には学生会に対する批判や不満もありました。それらすべてができる限り今後の学生会活動に反映していきたいと思っています。

良いことはこれからも伸ばしていき、悪いところ

は改善していく。そうしていくことでみんなにとって良い学校になると考えています。これからもみんなの話を聞く、みんなに近い学生会でありたいと思っています。

ちなみに目安箱は売店前の学生会掲示板のところに設置しています。どんな些細な意見や質問でも受け付けます。どんどん書いちやってください！

## 平成24年度学生会役員

学生会長	山本 淳 (4M)
副学生会長	金森 杉孝 (4E) 竹下智都美 (4C)
高専祭実行委員長	前田 剛 (4E)
体育長	木下 誠也 (3EI)
会計長	奈良本伽利 (4B) 村上 凌 (3B)
文化長	寺川 礼菜 (3B)
厚生長	荒川 健太 (3M)
広報長	高木 彩加 (4C) 井川 南海 (3C)
書記	池田 萌子 (4C) 森坂 瑞樹 (3C)
涉外	副学生会長 (竹下) が兼務
議長	西山 悟史 (5C)
副議長	長谷川 遼 (5M)
庶務	徳永 祐也 (4E)
監査	芹川由布子 (5B) 山本 尚 (5C) 田中 大樹 (5E)

## アドバンストコース「産業事情コース」報告

## 初めての海外

4B 中野 優人

私は、今年の春休みに長岡技科大のアドバンストコースの一環として、マレーシアのクアラルンプール(KL)に行かせていただく機会を得ました。内容としては、日系企業の見学や現地の大学の訪問があり、さらに、大学生の方に案内してもらい観光地を回ったりと、普通に旅行しただけでは決して体験することの無い時間を過ごしました。

マレーシアは、複数の民族・宗教の混在する国で、共通語は英語です。宗教への理解・英語への順応など、相互理解がより強く求められる場所であったと思います。加えて、KL市内は、下手をすれば東京よりも都市化が進んでいるのではないかと思うほどで、発展途上国の発展の勢いをさまざまと感じました。日本の技術協力を必要としなくなる時が来るの

も時間の問題だろうと考えると共に、日本の技術力の更なる発展に与したいというバイタリティを心に留めていこうと思いました。

日本に帰ってきた後、私はFacebookを始めました。というのも、現地の学生や行動と共にした先生方や他高専の学生と約束していたからです。今回の旅は、良い経験を得ただけでなく、目に見える形で世界が広がったと感じています。



## 学園通信

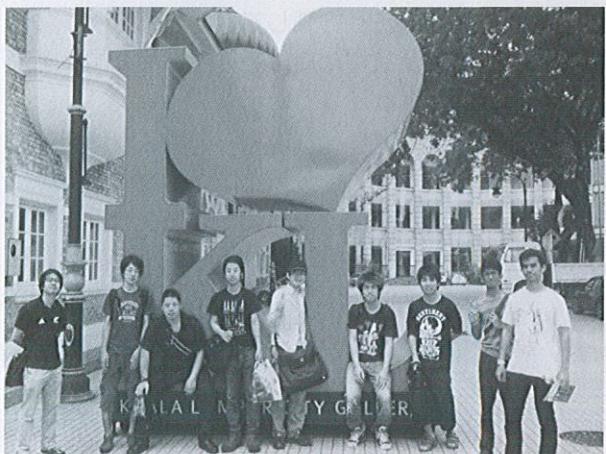
### 国際都市KL滞在記

一般科目教室英語科 吉田三郎

さる3月8日から6日間、長岡技科大のアドバンストエンジニア養成プログラムの一環として、赤道直下の太陽が照りつけるマレーシアのクアラルンプール（KL）に滞在し、JICAや日本企業の見学、マラヤ大学、MJIIT、UNISELなどの大学の研究室訪問、学生との交流に参加してまいりました。

今回は東南アジアの現状を肌で感じて、国際舞台で活躍できるエンジニアに必要な要素—国際的な企業競争、技術競争の中で生き残れるリーダーシップや、戦略的なマネージメント—の重要性を実感しました。トヨタオートボディ・マレーシアでは高品質なものをを作る責任と自負、そして求められているもの、すなわち売れるものを作るために戦略を伺い知ることができ、また、マラヤ大学（UM）では、10年後には先進国の仲間入りをするという意気込みで、大学院の学生たちが「ものづくり」の高度化を自ら進める研究に取り組む姿も見ることができました。日本としては、うかうかしていてはすぐにも追いつかれそうです。

同行した6名の高専生は学校紹介のプレゼンテーションを英語で行ったり、現地の学生との交流で英語を使ったりと、緊張の中にも自信をつける貴重な経験をしたと思います。KLの中心街を走るモノレールの車内を見回すとアジア人の他に、白人、黒人など、いろんな人種さらに宗教の人たちが乗り合っていました。まさに国際都市KL。これぞ国際都市という勢いを感じました。



### ベトナム旅行

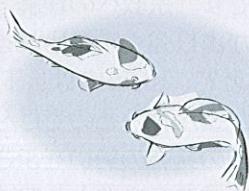
5M 野尻 紗也香

長岡技科大の海外産業視察という企画で、今年の3月、ベトナムにある日本企業と現地の大学を訪問しました。名前は仰々しいですが、内容は他高専の学生たちとの工場見学と大学見学で、引率の先生方もいらっしゃる安全な旅です。この企画の参加するに当たり、多くの方にお世話になりました。

以前から海外で働いてみたいと考えていたのもあり、この企画に参加しました。ベトナムを選んだのは、食べ物がおいしそうだったからです。変なものに気を付けていれば、基本的な食材は日本と大差なく、とてもおいしい食べ物ばかりです。

海外で働く事は決して楽ではありませんが、海外勤務をなさっている方々からは仕事のやりがいを感じられました。また、一週間にも満たないベトナムでの生活は驚きや発見の連続で、海外に住む事自体の魅力も知りました。今では、是非海外で働きたいと、強く思うようになりました。

また、「英語なんて必要ない」と言っていた私が、大学生との交流で英語の重要性を痛感しました。今、「英語は大切だ」と言えることが、今回一番の成長かもしれません。



## 学園通信

## ハノイから拡がる世界

環境都市工学科 江 本 晃 美

3月にベトナムの首都ハノイへ、長岡技術科学大学アドバンスト・コース学生と海外進出の日本企業の視察に訪れた。ベトナムは戦争による国民の低年齢化（なんと平均年齢27歳！）のためか大変に穏やかで友好的な国柄である。視察したTOTOやDENSOを中心にハイテク産業が発展し自動車も増加しているが、バイクの人気は根強く、街の雰囲気は素朴でたくましい。最近はよく見かける生春巻きやフォー（お米の麺）、ベトナム雑貨など馴染み深い物も多いのではないか…。

現地の学生は「日本へ行く」、「起業する」、など力強く夢を語っており、若いエネルギーに溢れていた。しかし、とてもシャイな点は福井の学生以上で、きっとみなさんの方が積極的かな…。

21世紀が10年程過ぎた今、企業の派遣先も先進国よりもアジア地域における生産・技術の拠点が増えている。学生のみなさんは語学力の有無なんて二の次にして、海外へ飛び込んでみて、自分を表現する方法を探ってみてはいかがでしょうか？きっと新しい自分、価値観に出逢えるでしょう。Welcome to new world!



## 本校に着任して

体育祭や授業を通して  
(本校に着任して)

環境都市工学科

香 月 壮 亮

今年の4月に電力中央研究所から福井工業高等専門学校に参りまして、もう早4ヶ月が経とうしております。体育祭での肉離れ…にはじまり、授業の準備、学科の引越し準備、寮務、サッカーチームの副顧問とあつという間でしたが、思い返せば色々な体験をさせて頂くことで、まだまだ未熟者であります。最近は他の教員の方、事務の方、学生さんにご迷惑をお掛けすることは少なくなったときかなと思っております。

ここに赴任するまで高専をよく理解できておりませんでした。赴任前は、高専は普通の高校と異なり5年間も勉強し、授業や実験実習も非常に多く学生さんはきっと大変だろうなという印象でした。しか

し、その多くの授業・実験実習などをクラスの仲間とともに乗り越えていくことであの体育祭での団結力が生まれるのだと思いました。実際、体育祭の応援やデコレはそんな準備時間がどこにあったのだろうと思うくらい完成度が高く感動しました。その後、高専は学生にとって多くの授業もあり大変ですが、クラスの仲間と苦楽を共にすることで、集団生活の中で非常に成長できる場であるという印象に変わりました。

まだ4ヶ月ですが、所属している環境都市工学科だけではなく他学科の様々な教員の方、事務の方、学生さんから多くのアドバイスを頂くことで、ここまでやって来ることができたと思っております。本当にありがとうございます。

また、何事にも頑張って取組む学生さんの姿を見て可能な限りそのサポートができればと思っております。高専に関して、まだわからないことが多いですが、何事においても全力で頑張りますので、これからもよろしくお願ひいたします。

## 学園通信



### あの大きいのは、 E科の私です!!

電気電子工学科

竹本 泰敏

今年度より、電気電子工学科に助教として着任した竹本泰敏です。私は、生まれも育ちも東京であり、人生で初めて県外に出ることになりました。着任以前の福井県の印象としては、寒く雪深い場所という印象と「全国で住みやすい県第1位」という印象でした。東京を離れる時は、「雪が深いのに住みやすい?」と疑問に思いつつ、不安と新たな職場への希望と期待感を持って旅立ちました。実際に福井県に来て感じたことは、「桜が綺麗」、「自然が豊」という印象を通勤途中に感じました。そして、新しい職場となった福井高専の印象は、「学生が主体的で元気」、「真面目に物事に取組む」、「周囲の方々が優しく親切」という印象でした。実際に、学生や先輩の教職員の方々と接して皆さん的心温かいところに東京を旅立った時の不安感もなくなり、「住みやすい県第1位」にも納得しています。

教員として、研究室や同好会では「なぜ?」、「どうして?」と学生さんが感じた疑問に対して、学生さんと一緒に考え方作業を行い、疑問の答えのみではなく、疑問を解く方法や姿勢を伝えていこうと考えています。そして、学生さんが「自ら学んだことを、他の誰かに説明できる力」を身につけて欲しいと思います。

今年度は、研究室、担当授業クラス、学生寮の学生、ソーラーカー同好会の学生、THE研究会の学生さんと関わっていますので名前も顔も知っている方も多いと思いますが、私自身、体格的に大きく目立つので「誰?」と思った方も多いと思います。その時は、是非声をかけて下さい。



### 2度目の高専生活

電子情報工学科

小松 貴大

平成16年3月に卒業して、約10年ぶりに戻ってきました。若干?孤立感のある電子情報工学科の建物が好きでした。応援、卒研など学生時代の色々な思い出が蘇ってきます。学生時代に迷惑をかけた先生方も、今となっては退職して知らない先生ばかりになっているだろうと思っていたのですが、ほぼ顔見知り先生ばかりでした。そのおかげで安心して仕事ができるのですが、いつ学生時代のエピソードがいつ知れ渡ってしまうのかドキドキしています。

本校に着任し、今度は教員として2度目の高専生活が始まるわけですが、自分は学生にとってどのような存在でいるべきなのか?という事をよく考えています。また、どのようにすれば高専の学生達の個性を伸ばしていくのか?といった事も考えています。これは私の主観ですが、普通高校は教育・生活指導を行うが故に生徒は教員に押さえつけられる部分が多く、生徒と教員との距離が遠いように感じます。また、大学は学生に対して押さえつける部分はなくなるが、学生と教員との接点が希薄で同じように学生と教員との距離が遠いように感じます。高専には教育・生活・研究の3つの要素が含まれてきます。この3つの要素をどのように使い分けていくのか?またどこに重点をおくのかを決定することが前述の考え方につながるのではないかと思っています。

最後になりましたが、1年目はひたむきに学生達と接していきたいと思います。高専生だったからこそ分かる何かがあり、それが学生に対して誇れるものであると思っています。

## 学園通信



## 本校に着任して

電子情報工学科

川上由紀

着任してあっという間に3ヶ月が過ぎました。先生という立場にも福井高専の文化にもまだ慣れていませんが、少しずつ福井高専色に染まっていかなければなと思っています。たった3ヶ月しかたっていませんが、これまでに様々な体験をさせていただきました。そこで、ここからは着任してからの初体験をいくつか紹介します。

## &lt;体育祭&gt;

4月に体育祭があることにまず驚き、普通の高校とは一味違う内容でさらに驚きました。どの競技も楽しく観戦できましたが、特に応援合戦は見ていてとてもテンションが上がりました。来年の体育祭も楽しみです。

## &lt;部活顧問&gt;

男子バレー部の顧問になりました。実は授業でしかバレー経験はなく、技術的な指導はできませんが、大会引率などの手伝いをしています。少しずつeruleを覚えながら、応援していかなければなと思います。

## &lt;高専ライブ&gt;

みなさん高専ライブはご存じでしょうか？毎週日曜の午前11時からたんなんFM（79.1MHz）で放送されているラジオです。福井高専の学生を中心となって放送していて、私はこれまでに2回参加しました。ラジオで話すのは初めてだったのでとても緊張しましたが、楽しく話すことができました。今後も機会があれば参加していきたいなと思います。興味のある学生は是非聞いてみてください。

今後も色々な初体験ができるのだろうなとワクワクしています。みなさんが高専での生活を通して成長していくのと同時に、私自身も成長していかなければなと思います。これからよろしくお願いします。



## 本校に着任して

総務課長

米内治

最近、鯖江で落ち着いている。東京出張の帰路、武生を過ぎて車内アナウンスの「あと3分で鯖江です。」を聞きながらデッキで車外をボーッと眺めていると“帰ってきたあ”とホッとする。また、新潟（上越市）の実家から車で戻ってきたときにレッサーパンダのキャラクターの循環バスを見ると“帰ってきたあ”とほのぼのとする。鯖江は心地よいところです。ひと月に1回は実家へ戻ろうと思っていたが、だんだん面倒になってきた。そうだ、今度、生レッサーパンダを見に行こう。



## 福井高専とともに

学生課長

清水久己

はじめまして、学生課長の清水です。

4月1日付けで名古屋工業大学から赴任してきました。高専事情がわからないままに、眼の回るような忙しさをこなした4月。早いもので3ヶ月が経とうとしています。

高専は、高校でもない、大学でもない、エンジニア養成のための教育機関。この福井高専で、私は何をしなければならないのか。私の中にも課題が見えてきました。

高専生活が実りあるものとなるよう、いつも前向きに、情熱を持って精一杯頑張っていくつもりです。どうぞよろしくお願いします。

## 学園通信



### 学校＝仕事

総務課評価・地域連携係

望 祥 博

時間の流れが早く、福井高専に勤めてもう3ヶ月が過ぎました。初めはなにをするにも戸惑いの連続でしたが、日を重ねることに慣れてきたように感じます。社会人でありながら、学校へ行くのは不思議な感覚があります。私の友人も同じように思っているのか、会話の中で「明日学校があるから無理や」と断ると、まだ学校行っているのかと言いたげな顔をされることあります。私も友人がどのような反応を返してくれるのか興味があるので、この断り方を気に入っています。



### 「着任にあたって」

教育研究支援センター

舟 洞 久 人

こんにちは、この4月に技術職員として福井高専で働くことになりました舟洞久人です。故郷の愛知県から赴任してきてはや4ヶ月になりますが学生の皆さんパワーに圧倒されそうになりながら日々頑張っています。一般科目の化学と物理の実験を担当していますが、皆さんとは年も近めなので勉強だけに限らずその他の学生生活のことなど目線を合わせて皆さんと関わっていきたいと思っています。普段は基礎科学2準備室にいますので皆さんどうぞ気軽に部屋に来て下さい。



### よろしくお願いします

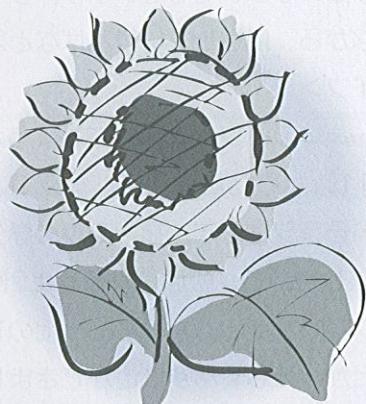
学生課

近 藤 智 裕

月日が経つのは早く、本校に着任して3ヶ月が経ちましたが、着任式がつい最近のように思えます。この3ヶ月で組織の仕組みを理解し始め、職場にも大分慣れました。

夏に向けて、高専のイベントが次々と待ち受けていますので、自分の役割をしっかりと自覚して動いていきたいと思います。

教職員の皆様には、まだまだご不便をお掛けすることがありますが、お役に立てるよう勉強させて頂きますので、今後ともよろしくお願ひします。



## 平成24年度 公開講座実施一覧

## 公開講座実施一覧・中学生の皆さんへ

開催日時	講座名	受講対象	定員	申込締切
6/16(土) 9:30~16:30	自律ロボット製作入門	中学生	8人	6/7(木)
7/22(日) 13:00~17:00	親子科学教室(科学は身近にあふれてる。さあ科学のとびらを開けましょう!)	小学3~6年生(保護者要同伴) ※1家族から参加は1組と扱う	15組	7/12(木)
7/28(土) 10:00~16:00	小さな大工さん講座「建築模型をつくろう!!」	小学5~6年生、中学生	10人	7/19(木)
7/28(土) 13:30~16:30	電子顕微鏡でミクロな世界を見てみよう	中学生	10人	7/19(木)
7/29(日) 10:00~16:00	やってみよう ソーラーカー手作り教室	小学生(保護者要同伴)	20組	7/19(木)
7/29(日) 13:00~17:00	夏休みの自由研究講座「ちからとかたち」	小学4~6年生	10人	7/19(木)
8/5(日) 10:00~14:00	中学生のための作文講座	中学3年生	15人	7/26(木)
8/10(金) 13:30~16:30	光を追いかけるロボットカーを作ろう	中学生	10人	8/2(木)
8/11(土) 10:00~12:00	多面体を作ろう	小学生、中学生	20人	8/2(木)
8/11(土) 13:00~17:00	電子工作教室 「FMラジオを組み立てよう」	小学4~6年生(保護者要同伴)、 中学生 ※1家族から参加1名まで	10組	8/2(木)
8/11(土) 13:30~16:30	光ったり動いたりする「スライム」や 「人工いくら」を作りましょう	小学生(低学年は保護者要同伴)	10組	8/2(木)
8/18(土) 10:00~12:00	関数を体験しよう	中学生	20人	8/9(木)
8/25(土) 10:00~15:00	中学生のための社会科講座	中学3年生	15人	8/16(木)
8/26(日) 10:00~12:00	—高専の入試問題で学ぼう			
8/28(火)、29(水)、30(木) 各9:00~12:00	中学から始めるバスケットボール・ オフェンス編 -1on1得意にする!-	中学生	10人	8/20(月)
9/1(土)、2(日) 各13:00~16:00	初めての簡単プログラミング	小学4~6年生	10人	8/23(木)
9/1(土) 13:30~15:30	オリジナル菓子をつくろう2012	中学生	5人	8/23(木)
9/22(土)、29(土)、11/4(日) 各10:00~12:00	英検3級合格をめざして -受験対策講座-	中学生以上	20人	9/13(木)
9/29(土)、30(日) 各13:00~16:00	英検準2級合格をめざして	中学生以上 (英検3級取得者が望ましい)	20人	9/20(木)
12/15(土)、16(日) 各10:00~15:00	英文法基礎講座	中学3年生	20人	12/6(木)

### 中学校だより

### あたりまえをひたむきに

永平寺中学校長 宮 崎 義 幸

#### (3) 無言清掃

午後3時25分、掃除の始まりである。私語一つしないで拭き掃除にひたむきに取り組む子どもたちの姿がある。心を磨く時間なのである。暑い夏も寒い冬も、掃除の時間になると、先ずは黙想正座で集中し、毎日、15分間の拭き掃除に専念する。

掃除の時間には、前後2回の黙想を取り入れ、自分を見つめたり、心構えや雰囲気を作る場を設定している。「やりきる」「きれいにできた」という充実感を大切にしている。



本校では、昭和62年から伝統として「校門での礼、黙想、無言清掃」を行っている。毎日「あたりまえの事として、コツコツと、ひたむきに」日常の生活の一部として行っている。この永中の伝統「礼の心」を継承し、自立・振気・敬愛に満ちた、温もりのある学校をめざしている。

#### (1) 校門での礼

朝夕の登下校時、校門に立ち校舎に一礼する子どもたちの姿は、自然な作法として定着している。学び舎に集う心構えとして、謙虚で素直な心、感謝の心を見つめ直している。雨の日も風の日も変わらぬ光景として、歴代の在校生が受け継いでいる。

#### (2) 授業始めの黙想

授業や集会では、2~3分前には席に着く。開始を告げるチャイムが鳴ると同時に、背筋を伸ばして黙想姿勢をとる。学校中が静まりかえる。「動と静」を切り替える瞬間であり、授業に集中させる体内スイッチが入る。心を落ち着かせ「お願いします」のあいさつと笑顔で授業が開始される。

## 第48回 体育祭点描



入場行進



入場行進(赤組)



入場行進(黄組)



応援合戦(黄組)



応援合戦(青組)



デコレ参加学生



題字 池田大祐校長、マーク 本校ロゴマーク  
平成24年7月30日発行 ☆福井工業高等専門学校  
☆〒916-8507 鯖江市下司町 TEL 0778-62-1111